

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input checked="" type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ スラブ地域学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	本問題は、「景観と社会・文化・歴史」、「社会集団間の歴史的記憶の対立」、「地域研究と映画・映像の利用」、「冷戦期共産圏の日常生活」、「選挙の特質」といった切り口から、スラブ・ユーラシア地域（地域全体または特定の国家や地方）を論じさせ、スラブ・ユーラシア地域研究の分野での専門的知識を確認すると共に、理解度や論理的に記述する能力などを評価しようとするものである。また、自分が研究対象として関心を持つ国・地域・時代・分野について簡潔に論じ、自らの問題意識を明確に示すことが求められる。

平成29年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） スラブ地域学

全1枚

この試験では、試験問題1枚、解答用紙4枚を配布する。

解答用紙は1問につき2枚以内を使用し、各用紙の冒頭に選んだ問題の番号を記すこと。

次の設問(1)～(5)のうち任意の2問を選んで解答しなさい。

なお問題文中の「スラブ・ユーラシア」は旧ソ連・東欧地域を意味する。解答はこの地域全体を論じてよいし、この地域の特定の国家や地方に限定して論じてよい。

- (1) スラブ・ユーラシアにおける、景観(山、川、森、ステップなど)と社会・文化・歴史等との関係について論じなさい。
- (2) 過去に起きた事件(戦争、災害、革命など)についてスラブ・ユーラシアの複数の社会集団の間で異なる歴史的記憶が対立している事例について論じなさい。
- (3) スラブ・ユーラシア地域研究で映画・映像を利用する方法について論じなさい。
- (4) 冷戦期の共産圏における日常生活については近年目覚ましい研究の蓄積が見られるが、その中から一つの論文あるいは本を選んで、その重要性と残された課題について論じなさい。
- (5) スラブ・ユーラシアにおける「選挙」の特質について、2つ以上の国を比較しながら論じなさい。